

# 第85回三重県小児保健協会学術集会プログラム



厳暑の候、会員各位におかれましてはご健勝にてご活躍のことと存じます。  
第85回三重県小児保健協会学術集会を下記のように開催致します。多数の方々のご参加をお待ちしております。

令和5年8月

三重県小児保健協会  
会長 平山 雅浩

## 記

**日時** 令和5年9月3日(日) 13:00～15:35 (受付 12:40～)

**形式** 現地開催

**会場** 三重県総合文化センター内 生涯学習センター 視聴覚室 (図書館の2階です)  
(〒514-0061 津市一身田上津部田1234)

I. 三重県小児保健協会総会 (13:00～13:10)

II. シンポジウム～産後ケアを考える～ (13:10～15:35)

**基調講演** (13:10～14:10) 質疑応答10分を含む

座長: 平山 雅浩 (三重大学大学院医学系研究科小児科学)

「産後ケア 優しさが循環する社会へ」

東邦大学看護学部

教授 福島富士子

休憩 (14:10～14:20)

**一般演題** (14:20～14:50) (発表10分、質疑応答なし)

座長: 落合 仁 (落合小児科医院)

1 「予定帝王切開で出産した女性の出産体験 一児に対する思い」

三重大学大学院医学系研究科 実践看護学領域

母性看護・助産学分野

助教 高橋 恭子

2 「産婦人科クリニックにおける産後ケアの現状と課題」

ヤナセクリニック

田村 まり、柳瀬 幸子

3 「大学病院の精神科から見た県内の産後うつ現状について」

三重大学医学部附属病院 精神神経科

講師 福山 孝治

休憩 5分 (14:50～14:55)

**パネルディスカッション** (14:55～15:35)

座長: 平山 雅浩、落合 仁

パネラー: 福島富士子、高橋 恭子、田村 まり、福山 孝治

《註》 三重県小児保健協会会員以外の方は、会場にて参加費として1,000円徴収させていただきます。ご入会は随時受け付けております (年会費¥1500、特典: 年2回の学術集会参加)。

お問い合わせは、<事務局> syonihoken-mie@med.mie-u.ac.jpまでお願いします。

《註》 当会参加にて小児科専門医資格更新のための単位iv (学術業績・診療以外の活動実績) 1単位、特別講演の受講にて単位iii (小児科領域講習) 1単位が取得できます。

【三重県小児保健協会事務局】 syonihoken-mie@med.mie-u.ac.jp